平成21年度中学校学習状況調査　第２学年　社会　評価規準と評価の観点

分野	内容	評価規準	通し番号	観点		
				思考・判断	技能・表現	知識・理解
地理的分野	（１）イ	・北方領土の名称と位置を理解している。	(1			○
	（１）ア	・経線や日付変更線の情報をもとに，時差について適切に判断している。	(2	○		
	（２）ウ	・資料で示された世界の国々の人口の特色について，日本の人口を基にして読み取ることができる。	(3			○
	（２）ウ	・世界の国々の地域的特色を示した複数の数値を比較したり，関連付けたりして読み取っている。	(4		○	
	（２）ウ	・世界の国々に関する表の情報と気温と降水量のグラフの数値を比較して読み取っている。	(5		○	
	（２）ウ	・世界の国々に関する学習課題について調べる際に使用する資料を，適切に選択することができる。	(6		○	
	（２）イ	・都道府県の地域的特色を示した数値資料から，秋田県を適切に判別している。	(7	○		
	（１）イ	・都道府県の地域的特色を示した複数の数値を比較したり，関連付けたりして読み取っている。	(8		○	
	（２）イ	・都道府県の位置などを多面的に理解している。	(9			○
	（２）イ	・都道府県に関する資料を関連付けて読み取り，適切に考察している。	(10	○		
歴史的分野	（３）ア	・武家社会の展開に関する資料を選択して活用している。	(11		○	
	（３）ア	・武家社会の展開を理解するとともに，その知識を身に付けている。	(12			○
	（４）イ	・織田・豊臣による統一事業と対外関係のあらましを通して，時代の特色を多面的に考察している。	(13	○		
	（４）イ	・豊臣の時期の政治の大きな変化を理解するとともに，その知識を身に付けている。	(14			○
	（４）ウ	・江戸幕府の大名統制の様子について，資料を関連付けてとらえている。	(15		○	
	（４）ウ	・江戸時代の農民統制について理解するとともに，その知識を身に付けている。	(16			○
	（４）ウ	・江戸幕府の農民統制に関する資料を適切に読み取っている。	(17		○	
	（４）ウ	・江戸幕府の身分制度の確立を通して，幕府の政治の特色を考察している。	(18	○		
	（４）エ	・江戸時代を通した産業の発達を代表的な事例を取り上げて多面的に考察している。	(19	○		
	（５）イ	・新政府の諸改革により近代国家の基礎が整えられたことを理解している。	(20			○